

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和5年10月3日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：吉野長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから10月3日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○吉野総務課長 報道官の吉野です。

原子力規制委員会の広報日程について御説明します。

明日4日、10時半から第36回原子力規制委員会が開催されます。

まず、議題の1では、東北電力株式会社女川原子力発電所の発電用原子炉設置変更許可（2号発電用原子炉施設の変更）－特定重大事故等対処施設の設置及び耐圧強化ベント系の廃止が審議されます。

本件は、東北電力から令和4年1月6日に提出された設置変更許可申請について、許可の決定を付議するものです。内容について、8月30日の定例会で審査結果の案の取りまとめがなされております。その後、原子力委員会と経済産業大臣の意見聴取を行いまして、明日、許可することについて諮るという段階に至っているというものでございます。

議題の2は、原子力発電所の新規制基準適合性審査等の状況です。

これは定期的に発表しているものですが、新規制基準の審査の状況について報告をするものです。

本体の審査については、中国電力島根原子力発電所について、8月30日に設工認の認可が行われております。そのほかの施設についても、審査の主な論点の進捗が整理されて示されることとなっております。例えば、標準応答スペクトルの取り入れに関する審査については、東海第二、川内、玄海についての審査の状況が整理されたものが示されます。

議題の3の核燃料施設等の新規制基準の適合性審査の状況についても、同様に定例で御報告をしているものでございます。

核燃料施設については、常陽について、7月26日に設置変更許可が行われたことや、ふげんの使用済燃料の処分の方法の変更についての審査の状況、それから、再処理施設の廃止措置計画の審査の状況などが報告される予定となっております。

議題の4は、緊急時対応技術マニュアルの制定です。

本件は、令和3年の8月に、訓練報告会において当時の更田委員長のほうから、原子力緊急事態に際して原子炉の状態や放射性物質の放出の影響を規制庁が独自に評価・把握

するためのマニュアルを整備するようという指示がございまして、規制庁のほうでその指示を受けて、マニュアルの整備とそれによる評価を試行するという取組を行ってきたものでございます。今回、当該マニュアルを制定いたしまして、今後の緊急時の訓練において対応要員による評価手順の習熟を図るということになりましたので、それを報告するものでございます。

このマニュアルを使用することによりまして、緊急事態の際に防護措置の検討とか判断をより迅速に行っていくことを目指してまいります。

議題の5は、国際原子力機関（IAEA）との国際核物質防護諮問サービス（IPPAS）公式準備会合の結果を報告するものでございます。

9月21日にIPPASの公式準備会合がございました。そこでIAEA側とミッションの内容をすり合わせる中で、9月13日の定例会で御報告しましたIAEAの提示内容に若干変更が生じております。その変更の内容について御報告をするものでございます。

議題の6は、山中委員長の出張報告です。

9月の末に山中委員長がIAEA総会全体会合への出席などのために、オーストリア及びフランスに出張しております。その結果について、委員長のほうから報告がされる予定となっております。

最後に、委員の現地視察等についてです。3ポツを御覧ください。

10月13日に杉山委員が高浜原子力発電所のほうに視察に行きます。視察の目的は、高浜原子力規制事務所の検査官が行います日常検査活動を見るということでございます。視察の終了後に取材をお受けいたしますので、希望される方はお申込みをよろしく願います。

本日は以上になります。

## <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから御質問をお願いいたします。質問のある方は手を挙げてください。

タシマさん。

○記者 共同通信のタシマです。よろしくお願いいたします。

13日の杉山委員の高浜原発の視察なのですけれども、なぜこのタイミングなのでしょう。

○吉野総務課長 これは、以前から日常検査を見に行くということを予定しておりまして、たまたま高浜発電所でこの時期になったというもので、高浜の審査状況とか、そういうものとリンクするものではないです。

○記者 たしか追加検査が、先日、高浜原発は決まったと思うのですけれども、それとの関連も特になしということでしょうか。

○吉野総務課長 はい。実際、高浜で見るのは日常検査の様子ということで、追加検査チ

ームとは違う活動を視察いたします。

○記者 ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問はいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—